

シリーズ  
しあわせ  
実感  
まちづくり 2

このコーナーでは、各地区で緑の下  
の力持ちとして頑張っている人に  
スポットを当て、ご紹介しています。

第7回



1

⑦平井地区の取り組み

平井地区は唐崎宮や孝女津麻頭彰碑など数多くの史跡がある地域です。

平井地区協議会では、明るい地域社会づくりを目指し、平井ふるさと祭りや平井フェスタなどを開催しています。また、平井校区元気づくり委員会では地域資源を活用して、岩本橋鯉のぼりまつりや平井地区史跡探訪ウォーキングを開催しています。

さまざまな世代の記憶に残るイベントを

平井地区協議会 企画・運営委員長 松下隆久さん

地区協議会での活動を通して、自分たちで企画したイベントを地区の皆さんに喜んでもらえるので、やりがいを感じています。参加者の楽しそうな笑顔を見ることができると、とてもうれしいですね。

毎年8月に「平井ふるさと祭り」を開催しています。子どもたちに日本の風習を知ってほしいので、浴衣を着て来場した子には祭りの食品バザー券をプレゼントしています。子どもたちの浴衣姿はお年寄りにも大好評です。これからもさまざまな世代に親しまれるイベントとして、皆さんの記憶に残せるように頑張ります。

平井地区は豊かな自然と多くの史跡に恵まれた地域です。平井小学校の校門から見える四季折々の景色も趣深いものがあります。今の素晴らしい環境を保ちつつ、地域を発展させていけたらと思います。



Matsushita Takahisa 松下隆久

まつした・たかひさ 昭和26年生まれ。川北在住。昨年度まで10年間、平井地区協議会事務局を務める。趣味は天体観測。

平井校区元気づくり委員会 ふれあい部会長 松井輝弘さん

協力し合い 共に歩む

月1回、ふれあい部会ではグランドゴルフを行っています。足の不自由な人も参加されるので、うれしく思っています。

元気づくり事業では岩本橋周辺に鯉のぼりと矢旗を掲揚する「岩本橋鯉のぼりまつり」を行っています。期間中、40日間ほど掲揚しますが、風が強いと鯉のぼりが破れてしまうことがありますが、そのため、悪天候のときは鯉のぼりを下さなければなりません。以前は、西山前同会委員長とその作業を行っていました。しかし、次第に地区住民など多くの人から協力を得られるようになりました。現在は、イベントの準備など地区協議会と互いに力を合わせて行っています。

今後とも地区協議会と支え合い、自分が携わったことには何事にも責任を持って、活動していきます。



Matsuji Teruhiro 松井輝弘  
まつい・てるひろ 昭和15年生まれ。上井手上在住。前・平井校区元気づくり委員会岩本橋部会長。趣味はグラウンドゴルフ。



2

3

1 岩本橋。江戸時代末に架けられた貴重な石造眼鏡橋で県指定重要文化財に指定されています。2 平井フェスタ。平井小学校・PTA・地区協議会の三者で開催しており、学習発表会、PTAバザーや竹馬・けん玉などの伝承遊びが行われます。3 史跡探訪ウォーキング。史跡の良さを再認識することで、郷土愛を深めようと開催されています。

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。旧年中は、多くの市民の皆様が本院をご利用いただき、誠にありがとうございました。ことしも「市民を愛し、市民に愛される病院へ」というキャッチフレーズのごとく、皆様の期待と信頼に応えられるよう、安全で質の高い医療サービスを提供していく所存です。

本院では病院理念を「荒尾市民病院は地域住民の健康の維持・増進に努め、患者中心の安全で質の高い医療の提供を目指します」と定め、実践して参りました。荒尾市内唯一の急性期病院であり、城北地域唯一の「地域がん診療連携拠点病院」、「脳卒中急性期拠点病院」、「急性心筋梗塞急性期拠点病院」の指定を受けています。また、地域医療支援

病院、基幹型研修病院の認可も受け、地域完結型医療を目指し、日々頑張っています。

昨年12月、有明地域医療連携ネットワークシステムを開始しました。本院と地域の医療機関がインターネットでつながり、同意を得た患者さんの採血・CTなどの画像やカルテの一部など本院での検査データを紹介医と共有することができるようになりました。

築46年が経過した病院の建屋は耐用年数、耐震基準や施設基準に鑑み、建て替えは喫緊の課題となっています。現在、新築移転の計画を検討しているところです。

これからも市内唯一の中核病院として、地域に密着した医療を実践し、良い病院づくりに励みます。ことしもどうぞよろしくお願いたします。



荒尾市民病院事業管理者  
大嶋壽海

参加しませんか？健康についての教室

◆どれも参加費無料で、地域医療研修センター（市民病院・南病棟4階）で行います。

- |   |   |   |
|---|---|---|
| <p><b>糖尿病教室 瑞鳳会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●日時 1月9日(金) 午後2時30分～3時30分</li> <li>●テーマ 冬に負けない糖尿病</li> <li>●講師 小林理恵子(看護師)</li> <li>●代 代謝・内分泌内科外来</li> <li>● 63-1115</li> </ul> | <p><b>市民公開講座</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●日時 1月15日(木) 午後3時～4時</li> <li>●テーマ 免疫の要でもある胃腸を元気にするために</li> <li>●講師 西原敦子(管理栄養士)</li> <li>● 看護部長室 63-1115</li> </ul> | <p><b>心臓病教室</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●日時 1月23日(金) 午後3時～4時</li> <li>●テーマ 血圧と血圧の薬について</li> <li>●講師 梶原一郎(医師)</li> <li>● 安村理沙(薬剤師)</li> <li>● 中央病棟2階 63-1115</li> </ul> |
|---|---|---|

インフルエンザを予防する5つのポイント



- ①予防接種を受ける。  
予防接種を受けて抗体ができるまで2週間かかります。抗体は5ヶ月間ほど持続します。
- ②咳エチケットに気をつける。  
咳やくしゃみをしたときは、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ、鼻汁・痰などが付いたティッシュはすぐにふた付きのごみ箱に捨ててください。咳が出るときはマスクを着用しましょう。
- ③手洗い・うがいをする。
- ④湿度を50～60%に管理する。
- ⑤休息とバランスの良い食事で抵抗力を高める。

～ 看護師・助産師・薬剤師・看護補助者 随時募集中 ～

詳しくは荒尾市民病院ホームページをご覧ください 市民病院 63-1115